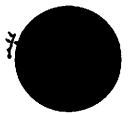


事務総局会議（第24回）議事録	
日時	平成29年8月25日（金）午前11時00分～午前11時17分
場所	総局会議室
出席者	今崎事務総長，中村総務局長，堀田人事局長，笠井経理局長，平田民事局長兼行政局長，平木刑事局長，村田家庭局長，徳岡秘書課長兼広報課長，安東情報政策課長，門田審議官，小泉司法研修所長，白井裁判所職員総合研修所長，榎本経理局主計課長
議事	平成30年度裁判所所管予算について 笠井経理局長説明（資料）
結果	◎ 裁判官会議付議
秘書課長 徳岡 	

平成 30 年度概算要求(案)の概要

(単位:百万円)

区 分	平成29年度 予算額	平成30年度 要求・要望額	比較増△減額	増△減率
裁判所所管	317,703	326,120	8,417	2.6%

※要求・要望額には「新しい日本のための優先課題推進枠」7,375百万円を含む

1. 主要経費(裁判事務処理態勢の充実)

(単位:百万円)

○ 民事事件関係経費	3,251 (前年比 +82)
◇ 民事調停, 労働審判, 専門委員関連経費など	
○ 刑事事件関係経費	4,098 (前年比 △413)
◇ 裁判員裁判, 心神喪失者等医療観察事件関連経費など	
○ 家庭事件関係経費	6,512 (前年比 +58)
◇ 家事調停関連経費など	
○ 事件共通関係経費	15,472 (前年比 +542)
◇ 各種事件処理に共通する諸経費	

2. 裁判所施設の整備

○ 裁判所施設の耐震化等	19,441 (前年比 +3,569)
--------------	-----------------------

3. その他の機構維持等に必要な経費

○ 職員人件費	262,045 (前年比 +3,865)
○ 司法修習生関係経費	5,052 (前年比 +390)
○ その他の機構維持等経費	10,142 (前年比 +318)

4. 人的機構の充実

○ 増員	97人
判 事	50人
書 記 官	25人
事 務 官	22人

※判事補から判事への振替25人, 速記官から書記官への振替2人を含む

○ 定員合理化	70人
---------	-----

平成30年度概算要求施設主要案件

1 裁判所施設の耐震化

(1) 建替えによる耐震化

(新規分) 2庁

地家裁支部 (神戸) 柏 原 (33)

簡 裁 (福井) 大 野 (32)

(継続分) 4庁

本 庁 福岡 高地 家裁 (30)

地家裁支部 (名古屋) 半 田 (32)

(熊本) 玉 名 (32)

(高松) 丸 亀 (30)

(2) 改修による耐震化

(新規分) 5庁

地家裁支部 (長崎) 厳 原 (30)

簡 裁 (東京) 新 島 (30)

(神戸) 西 宮 (30)

(長崎) 上 県 (30)

(鹿児島) 徳 之 島 (30)

(継続分) 8庁

最 高 裁 (32)

本 庁 大阪 高地 裁 (33)

地家裁支部 (仙台) 気 仙 沼 (30)

簡 裁 (京都) 京 丹 後 (30)

(大津) 甲 賀 (30)

(盛岡) 釜 石 (30)

(青森) 野 辺 地 (30)

公 邸 最高裁判所長官公邸 (30)

2 庁舎新営

(新規分) 3庁

本 庁 仙台高裁秋田支部秋田地家裁 (35)

地家裁支部 (広島) 福 山 (34)

(松江) 浜 田 (33)

(継続分) 1庁

本 庁 (東京) 中目黒分室(仮称) (33)

※ 四角囲みは新しい日本のための優先課題推進枠を示す